

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2008年7月23日設定）
運用方針	主として国際機関等が発行するニュージーランドドル建ての債券に投資を行います。投資する国際機関債は、原則として、取得時においてAAA格相当の格付けを取得しており、残存期間が5年以内のものに限ります。なお、ファンドの流動性等を勘案して、一部、残存期間5年以内のニュージーランドの国債に投資する場合があります。ファンドの組入債券の平均残存期間は、原則として3年以内とします。組入れにあたっては、利回り水準や流動性等を勘案し、銘柄選択を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ニュージーランドドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年6月・12月の計算期末には上記安定分配相当額のほか、経費等控除後の配当等収益および売買益等の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 国際機関債券ファンド （毎月決算・ニュージーランドドル型）



第70期（決算日：2014年7月9日）
 第71期（決算日：2014年8月11日）
 第72期（決算日：2014年9月9日）
 第73期（決算日：2014年10月9日）
 第74期（決算日：2014年11月10日）
 第75期（決算日：2014年12月9日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ 国際機関債券ファンド（毎月決算・ニュージーランドドル型）」は、去る12月9日に第75期の決算を行いましたので、法令に基づいて第70期～第75期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

URL: <http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

営業企画推進部

お客様専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

(9:00~17:00, 土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 国際機関債券ファンド（毎月決算・ニュージーランドドル型）のご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	11
◇分配金のお知らせ	12
◇お知らせ	12

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債組入比率	債先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	シティニュージーランド 国債インデックス (1-5年、円換算ベース)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
46期(2012年7月9日)	7,992	35	2.3	24,146.47	2.2	93.6	—	202
47期(2012年8月9日)	8,019	35	0.8	24,250.19	0.4	97.1	—	195
48期(2012年9月10日)	7,970	35	△0.2	24,213.81	△0.2	93.4	—	185
49期(2012年10月9日)	8,069	35	1.7	24,658.32	1.8	94.3	—	185
50期(2012年11月9日)	8,105	35	0.9	24,891.02	0.9	94.2	—	187
51期(2012年12月10日)	8,568	35	6.1	26,480.68	6.4	95.4	—	180
52期(2013年1月9日)	9,068	25	6.1	28,159.54	6.3	97.6	—	186
53期(2013年2月12日)	9,751	25	7.8	30,346.40	7.8	95.2	—	187
54期(2013年3月11日)	9,748	25	0.2	30,395.82	0.2	94.3	—	172
55期(2013年4月9日)	10,446	25	7.4	32,886.21	8.2	98.1	—	177
56期(2013年5月9日)	10,364	25	△0.5	32,671.75	△0.7	96.2	—	156
57期(2013年6月10日)	9,528	25	△7.8	30,010.99	△8.1	93.2	—	139
58期(2013年7月9日)	9,654	25	1.6	30,222.62	0.7	94.5	—	139
59期(2013年8月9日)	9,485	25	△1.5	29,831.14	△1.3	96.2	—	134
60期(2013年9月9日)	9,714	25	2.7	30,471.87	2.1	95.5	—	137
61期(2013年10月9日)	9,865	25	1.8	30,939.86	1.5	98.1	—	131
62期(2013年11月11日)	10,036	25	2.0	31,650.44	2.3	93.8	—	131
63期(2013年12月9日)	10,411	30	4.0	32,986.20	4.2	97.8	—	130
64期(2014年1月9日)	10,557	25	1.6	33,623.31	1.9	92.8	—	129
65期(2014年2月10日)	10,343	25	△1.8	33,031.90	△1.8	93.5	—	126
66期(2014年3月10日)	10,654	25	3.2	34,111.54	3.3	93.8	—	129
67期(2014年4月9日)	10,759	25	1.2	34,460.77	1.0	96.9	—	126
68期(2014年5月9日)	10,706	25	△0.3	34,556.43	0.3	96.5	—	126
69期(2014年6月9日)	10,576	100	△0.3	34,458.59	△0.3	94.9	—	120
70期(2014年7月9日)	10,732	60	2.0	35,088.09	1.8	94.2	—	154
71期(2014年8月11日)	10,413	60	△2.4	34,473.93	△1.8	93.3	—	188
72期(2014年9月9日)	10,530	60	1.7	34,987.60	1.5	97.1	—	232
73期(2014年10月9日)	10,263	60	△2.0	34,361.27	△1.8	96.3	—	246
74期(2014年11月10日)	10,629	60	4.2	35,888.51	4.4	97.9	—	260
75期(2014年12月9日)	11,008	100	4.5	37,625.23	4.8	97.7	—	257

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) シティニュージーランド国債インデックス(1-5年)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、ニュージーランドの国債(残存期間1-5年)の総合収益率を指数化した債券インデックスです。シティニュージーランド国債インデックス(1-5年、円換算ベース)とは、シティニュージーランド国債インデックス(1-5年、ニュージーランドドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		（ 参 考 指 数 ） シディニューゼaland 国債インデックス (1-5年、円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第70期	(期 首) 2014年6月9日	円 10,576	% —	34,458.59	% —	% 94.9	% —
	6月末	10,755	1.7	35,108.00	1.9	95.7	—
	(期 末) 2014年7月9日	10,792	2.0	35,088.09	1.8	94.2	—
第71期	(期 首) 2014年7月9日	10,732	—	35,088.09	—	94.2	—
	7月末	10,564	△1.6	34,769.68	△0.9	93.0	—
	(期 末) 2014年8月11日	10,473	△2.4	34,473.93	△1.8	93.3	—
第72期	(期 首) 2014年8月11日	10,413	—	34,473.93	—	93.3	—
	8月末	10,491	0.7	34,697.75	0.6	94.5	—
	(期 末) 2014年9月9日	10,590	1.7	34,987.60	1.5	97.1	—
第73期	(期 首) 2014年9月9日	10,530	—	34,987.60	—	97.1	—
	9月末	10,212	△3.0	33,984.51	△2.9	96.7	—
	(期 末) 2014年10月9日	10,323	△2.0	34,361.27	△1.8	96.3	—
第74期	(期 首) 2014年10月9日	10,263	—	34,361.27	—	96.3	—
	10月末	10,306	0.4	34,606.10	0.7	97.4	—
	(期 末) 2014年11月10日	10,689	4.2	35,888.51	4.4	97.9	—
第75期	(期 首) 2014年11月10日	10,629	—	35,888.51	—	97.9	—
	11月末	11,150	4.9	37,744.95	5.2	97.3	—
	(期 末) 2014年12月9日	11,108	4.5	37,625.23	4.8	97.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

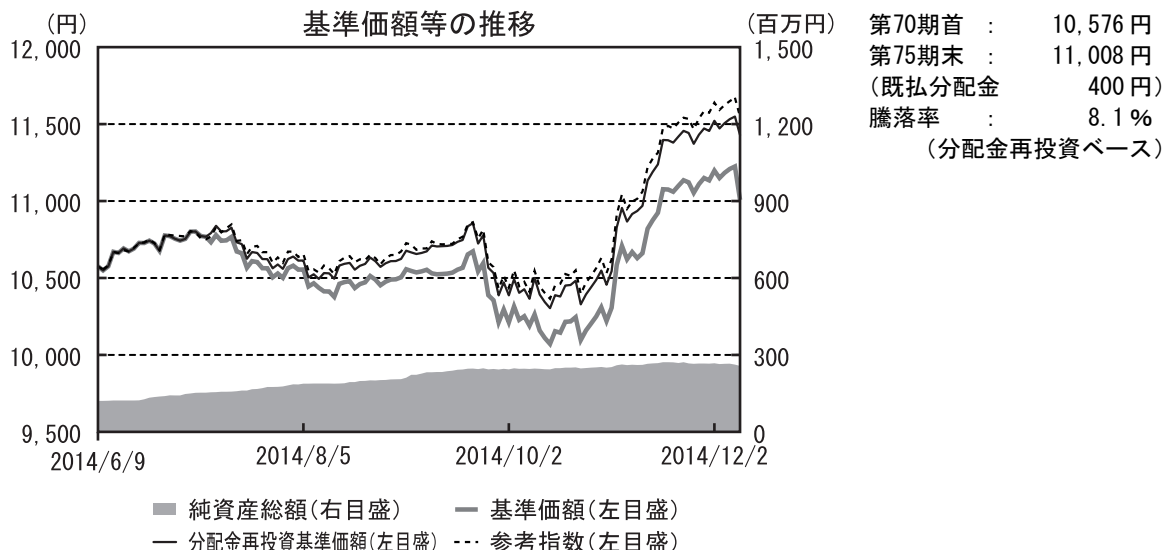
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

（第70期～第75期：2014/6/10～2014/12/9）

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ8.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。
---------	--



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

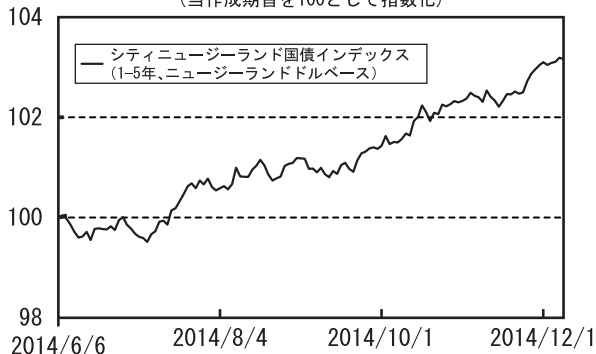
上昇要因	ニュージーランド金利が低下したことや、ニュージーランドドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
------	--

投資環境について

（第70期～第75期：2014/6/10～2014/12/9）

債券市況の推移

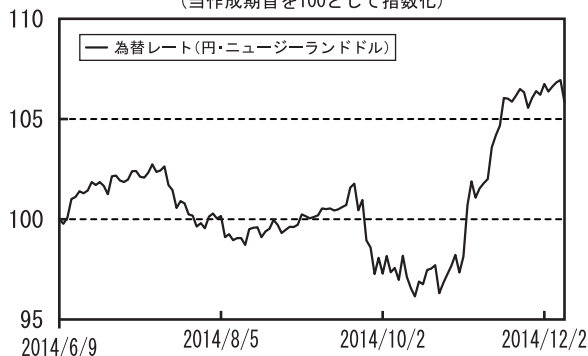
（当作成期首を100として指数化）



（注）現地日付ベースで記載しております。

為替市況の推移

（当作成期首を100として指数化）



◎債券市況

ニュージーランド金利は、ニュージーランドの主要輸出産品である乳製品価格が下落したことや、RBNZ（ニュージーランド準備銀行）による利上げのペースが鈍化するとの見方が強まったことなどから、低下（債券価格は上昇）しました。なお、RBNZは、作成中に政策金利を計0.50%引き上げ3.50%とし、一旦利上げを休止する方針を示唆しました。

◎為替市況

ニュージーランドドルは対円で上昇しました。米国における政策金利引き上げに対する期待や日銀の追加金融緩和などを受けて、円が主要通貨に対して売られる展開となり、ニュージーランドドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

◎運用経過

残存期間5年以内のニュージーランドドル建ての国際機関債で運用を行いました。

◎組入比率

- ・ニュージーランドドル建ての国際機関債で90%以上の組入比率を維持しました。組み入れにあたっては、利回り水準や流動性等を勘案し銘柄選択を行いました。
- ・当作成期は、残存期間の短い債券を売却し、それより長めの債券を組み入れ、ファンドの組入債券の平均残存年数を長期化しました。組入債券の価格が上昇したことや、クーポン収入等が基準価額の上昇に寄与しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

作成期首（2014年6月9日）

最終利回り	3.9%
直接利回り	4.5%
デュレーション	2.0年
平均残存年数	2.3年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮しておりません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。

作成期末（2014年12月9日）

最終利回り	4.0%
直接利回り	3.8%
デュレーション	2.5年
平均残存年数	2.7年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮しておりません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。

（ご参考）

債券の格付分布

作成期首（2014年6月9日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	94.9%	3
AA格	0.0%	0
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

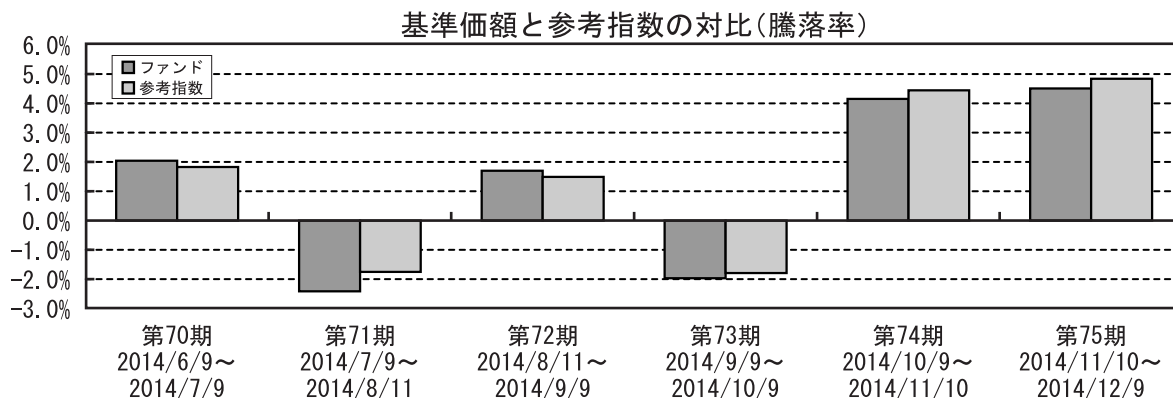
作成期末（2014年12月9日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	97.7%	6
AA格	0.0%	0
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

（第70期～第75期：2014/6/10～2014/12/9）



- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はシティニュージーランド国債インデックス（1-5年、円換算ベース）です。
- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象金額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2014年6月10日～ 2014年7月9日	2014年7月10日～ 2014年8月11日	2014年8月12日～ 2014年9月9日	2014年9月10日～ 2014年10月9日	2014年10月10日～ 2014年11月10日	2014年11月11日～ 2014年12月9日
当期分配金	60	60	60	60	60	100
（対基準価額比率）	0.556%	0.573%	0.567%	0.581%	0.561%	0.900%
当期の収益	33	27	30	25	60	100
当期の収益以外	26	32	29	34	—	—
翌期繰越分配対象額	1,731	1,702	1,677	1,643	1,714	2,090

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

- ・ニュージーランド金利は世界景気に対する慎重な見方を背景に、低下余地を探る展開を予想します。ニュージーランドでは、RBNZは一旦利上げを休止し、实体经济への影響を見極める姿勢を示唆していることから、政策金利が当面据え置かれる可能性が高いと考えます。
- ・主として国際機関等が発行する残存期間5年以内のニュージーランドドル建ての債券での運用を行います。ファンドの流動性等を勘案して一部、ニュージーランドの国債に投資する場合があります。ファンドの組入債券の平均残存期間は、原則として3年以内とします。組み入れにあたっては、利回り水準や流動性等を勘案し銘柄選択を行います。

○1万口当たりの費用明細

（2014年6月10日～2014年12月9日）

項 目	第70期～第75期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 54	% 0.514	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.220)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.268)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.040	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.028)	外国での資産の保管等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.010)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	58	0.554	
作成期中の平均基準価額は、10,579円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2014年6月10日～2014年12月9日）

公社債

			第70期～第75期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	ニュージーランド	特殊債券	千ニュージーランドドル 2,244	千ニュージーランドドル 855

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

○利害関係人との取引状況等

（2014年6月10日～2014年12月9日）

利害関係人との取引状況

区 分	第70期～第75期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替直物取引						

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

（2014年12月9日現在）

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第75期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,730	千ニュージーランドドル 2,722	千円 251,537	% 97.7	% —	% —	% 93.0	% 4.7
合 計	2,730	2,722	251,537	97.7	—	—	93.0	4.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第75期末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ニュージーランド	%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円			
特殊債券	3.25	300	294	27,186	2017/7/20		
	3.5	300	294	27,202	2018/1/30		
	3.875	700	696	64,330	2018/2/26		
	4.125	130	130	12,045	2016/10/28		
	4.125	1,200	1,204	111,304	2017/3/16		
	4.875	100	102	9,468	2019/1/22		
小 計				251,537			
合 計				251,537			

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

（2014年12月9日現在）

項 目	第75期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 251,537	% 95.4
コール・ローン等、その他	12,142	4.6
投資信託財産総額	263,679	100.0

（注）作成期末における外貨建純資産（259,017千円）の投資信託財産総額（263,679千円）に対する比率は98.2%です。

（注）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ニュージーランドドル=92.38円		
---------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第70期末	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末	第75期末
	2014年7月9日現在	2014年8月11日現在	2014年9月9日現在	2014年10月9日現在	2014年11月10日現在	2014年12月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	157,124,602	189,664,335	243,340,327	248,458,493	262,344,520	266,265,697
コール・ローン等	8,272,819	11,077,111	12,929,502	8,219,335	5,669,839	2,821,363
公社債(評価額)	145,260,244	175,751,254	225,555,131	237,592,487	255,012,112	251,537,700
未収入金	1,875,090	—	965,030	—	—	9,096,603
未収利息	1,358,933	1,970,536	2,685,672	1,964,162	1,113,175	1,844,230
前払費用	336,597	836,598	1,165,162	630,742	483,031	883,054
その他未収収益	20,919	28,836	39,830	51,767	66,363	82,747
(B) 負債	2,851,970	1,245,548	10,973,670	1,648,581	1,794,840	8,868,579
未払金	1,875,384	—	9,482,900	—	—	2,586,080
未払収益分配金	862,527	1,085,693	1,323,983	1,442,946	1,470,800	2,338,233
未払解約金	—	—	—	—	97,011	3,725,522
未払信託報酬	113,566	159,163	166,063	204,739	226,038	217,792
その他未払費用	493	692	724	896	991	952
(C) 純資産総額(A-B)	154,272,632	188,418,787	232,366,657	246,809,912	260,549,680	257,397,118
元本	143,754,525	180,948,972	220,663,978	240,491,019	245,133,480	233,823,367
次期繰越損益金	10,518,107	7,469,815	11,702,679	6,318,893	15,416,200	23,573,751
(D) 受益権総口数	143,754,525口	180,948,972口	220,663,978口	240,491,019口	245,133,480口	233,823,367口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,732円	10,413円	10,530円	10,263円	10,629円	11,008円

○損益の状況

項 目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2014年6月10日～ 2014年7月9日	2014年7月10日～ 2014年8月11日	2014年8月12日～ 2014年9月9日	2014年9月10日～ 2014年10月9日	2014年10月10日～ 2014年11月10日	2014年11月11日～ 2014年12月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	508,535	670,326	707,847	826,760	961,386	823,041
受取利息	503,821	662,409	697,523	815,580	947,103	820,248
その他収益金	4,714	7,917	10,324	11,180	14,283	2,793
(B) 有価証券売買損益	2,193,247	△ 4,675,615	2,971,598	△ 5,486,092	9,805,295	10,525,985
売買益	2,942,232	816,260	3,100,975	359,115	9,897,412	10,550,762
売買損	△ 748,985	△ 5,491,875	△ 129,377	△ 5,845,207	△ 92,117	△ 24,777
(C) 信託報酬等	△ 122,194	△ 166,290	△ 171,778	△ 221,871	△ 260,144	△ 230,770
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,579,588	△ 4,171,579	3,507,667	△ 4,881,203	10,506,537	11,118,256
(E) 前期繰越損益金	16,976,958	18,694,019	13,315,520	15,469,804	9,142,317	17,208,989
(F) 追加信託差損益金	△ 8,175,912	△ 5,966,932	△ 3,796,525	△ 2,826,762	△ 2,761,854	△ 2,415,261
(配当等相当額)	(6,201,191)	(12,696,911)	(19,709,758)	(23,088,865)	(23,859,691)	(22,899,735)
(売買損益相当額)	(△14,377,103)	(△18,663,843)	(△23,506,283)	(△25,915,627)	(△26,621,545)	(△25,314,996)
(G) 計(D+E+F)	11,380,634	8,555,508	13,026,662	7,761,839	16,887,000	25,911,984
(H) 収益分配金	△ 862,527	△ 1,085,693	△ 1,323,983	△ 1,442,946	△ 1,470,800	△ 2,338,233
次期繰越損益金(G+H)	10,518,107	7,469,815	11,702,679	6,318,893	15,416,200	23,573,751
追加信託差損益金	△ 8,175,912	△ 5,966,932	△ 3,796,525	△ 2,826,762	△ 2,761,854	△ 2,415,261
(配当等相当額)	(6,201,191)	(12,696,911)	(19,709,758)	(23,088,865)	(23,859,691)	(22,899,735)
(売買損益相当額)	(△14,377,103)	(△18,663,843)	(△23,506,283)	(△25,915,627)	(△26,621,545)	(△25,314,996)
分配準備積立金	18,694,019	18,112,362	17,299,203	16,428,280	18,178,054	25,989,012
繰越損益金	—	△ 4,675,615	△ 1,799,999	△ 7,282,625	—	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 114,404,712円
 作成期中追加設定元本額 135,946,827円
 作成期中一部解約元本額 16,528,172円

②分配金の計算過程

		第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
費用控除後の配当等収益額	A	485,538円	504,036円	674,797円	604,889円	938,155円	806,310円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	612,265円	—円	—円	—円	2,288,460円	10,311,946円
収益調整金額	C	6,201,191円	12,696,911円	19,709,758円	23,088,865円	23,859,691円	22,899,735円
分配準備積立金額	D	18,458,743円	18,694,019円	17,948,389円	17,266,337円	16,422,239円	17,208,989円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	25,757,737円	31,894,966円	38,332,944円	40,960,091円	43,508,545円	51,226,980円
当ファンドの期末残存口数	F	143,754,525口	180,948,972口	220,663,978口	240,491,019口	245,133,480口	233,823,367口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,791円	1,762円	1,737円	1,703円	1,774円	2,190円
1万口当たり分配金額	H	60円	60円	60円	60円	60円	100円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	862,527円	1,085,693円	1,323,983円	1,442,946円	1,470,800円	2,338,233円

○分配金のお知らせ

	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円	100円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※2014年1月1日より、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」がご利用になれます。NISAをご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。

*三菱UFJ投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。

（2014年12月1日）

②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。

（2014年12月1日）

③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。

（2014年12月1日）

④運用報告書の二段階について信託約款に記載し、所要の変更を行いました。

（2014年12月1日）

⑤新たに発行可能となる新投資口予約権を投資の対象とする有価証券に追加し信託約款に所要の変更を行いました。

（2014年12月1日）

⑥デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。

（2014年12月1日）

⑦2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。))の税率が適用されます。